

2016年12月1日～2018年11月30日までの間に、インドを旅行し、インド国内のサンタナゲストハウスに宿泊された方へ

研究機関名 岡山大学大学院環境生命科学研究科

研究機関長 舟橋弘晃

研究責任者 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 津田敏秀

研究分担者 岡山大学地域総合研究センター 助教 山川路代

岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教 時信亜希子

岡山大学大学院環境生命科学研究科 大学院生 佐才めぐみ

岡山大学インド感染症共同センター センター長 篠田純男

1. 研究の概要

1) 研究の背景と目的

旅行者における旅行者下痢症は、先進諸国からの旅行者が発展途上国を旅行する際に最も頻繁にかかる症状です。欧米諸国では、旅行者における下痢症に関する知見が蓄積されてきましたが、日本人旅行者においては、その発症頻度や原因を詳しく調査した疫学研究はまだ行われていないため、その実情が明らかにされていません。

この研究は学術的な目的で行われます。研究の目的は、発展途上国を旅行する日本人旅行者における旅行者下痢症の発生頻度やリスクの高い要因を明らかにすることです。

この研究を行うことにより、インドなどの熱帯地域を旅行滞在する旅行者の旅行者下痢症の重要な原因を明らかにすることで、その対策を講じ、今後の旅行がより安全に計画通りに行えるようにするという医学上の貢献がなされることが考えられます。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

この研究を行うことにより、インドなどの熱帯地域を旅行滞在する旅行者の旅行者下痢症の重要な原因を明らかにすることで、その対策を講じ、今後の旅行がより安全に計画通りに行えるようにするという医学上の貢献がなされることが考えられます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

インド・サンタナグループの宿（コルカタ・デリー・プリー・バラナシ）に宿泊利用される方を対象として、約1,000人の方に実施される研究です。この研究の参加に同意してくださる、日本人のサンタナ宿泊利用者を対象としています。日本人以外やインターネットの利用法が分からない方は対象にはなりません。

2) 研究期間

この研究は2015年12月1日から2019年3月31日の期間に実施されます（研究対象者は2015年12月1日から2018年11月30日の間、研究に参加します）。

3) 研究方法

この研究は、インド国内4か所で、日本人旅行者のための宿を提供しているサンタナグループと連携して行い、旅行中の旅行者の食事や行動と下痢症その他の症状との関連を調べます。

4) 使用する情報

サンタナに宿泊されているみなさまには宿泊期間中に、質問票にあるいくつかの質問項目について回答していただきます。調べる項目は、年齢、性別、予防接種歴などの対象者基本情報と旅行中の食事や行動について、そして旅行中に発生した下痢症など健康に関することです。さらに日本帰国後の健康状態についてインターネット上の質問票に回答していただきます。

コルカタのサンタナに宿泊されている方で、下痢症状がある方は、便検査にもご協力をお願いします。滞在中に収集した便はインド国立コレラ腸管疾患研究所で検査を行い、症状と関連する細菌などの病原体が便の中に含まれているかどうかを調べます。これによって下痢症などの症状を引き起こす原因やその頻度が明らかにできると考えられます。

5) 情報の保存

試料・データからは、個人が特定される情報を取り除き、照合のための番号をつけ、取り扱うスタッフを限定した上で、細心の注意を払い厳重に管理、保管します。試料・データは、研究終了から2年間は保管され、その後、個人情報に十分に注意して廃棄します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は行いません。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

3. 連絡先

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、平成31年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出下さい。この場合も研究対象者の皆様に不利益が生じることはありません。

また、この研究は身体に危害を及ぼすものではなく、研究に参加することによる生命への危険性はありませんが、下痢を発症し、便を提出された方で、体調に不安を感じておられる方は、まずはサンタナの管理者にご相談ください。医師の相談を受けたい場合は、サンタナの管理者にその旨をお伝え下さい。

サンタナグループ 相談役 仁科公男

電話 +91-8697-313763

Eメール : masao247@gmail.com

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 津田敏秀 (医師)

(平日) 電話 : 086-251-8883 9時00分~18時

(土日夜間) 電話 : 086-235-8883 (留守電)

住所 : 〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1番1号

Eメール : tsudatos@md.okayama-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.okayama-u.ac.jp/user/envepi/>